

# こども 2019ねん 9がつごう

こうなんしりつとしょかん  
(0587-56-2306)

<http://lib.city-konan-aichi.jp>



# としょかんだよ!

## 9がつのごうじ

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

9/26 (もく) としょかんおやすみ

9/1 (日)  
おはなしかい  
(よみっこクラブ)  
15:00~  
えほんなどのたのしいよみかせです。

＜毎月第1木曜日＞  
9/5 (木)  
だっこのおはなしかい  
(としょかん スタッフ)  
①10:00~  
②10:30~  
0さいからの“にゅうようじむげ”おはなしかいです。

9/7 (土)  
おはなしかい  
(としょかんスタッフ)  
11:00~  
おおがたえほんなどのよみかせです。  
※ばしょ・アピタこうなんにしてん

9/14 (土)  
よみきかせかい  
(あめんぼ)  
15:00~  
かみしばいなどの、たのしいよみかせです。

9/21 (土)  
ストーリーテリング  
(こうなんおはなしのろうそく)  
15:00~  
みみてたのしむおはなしかいです。  
えほんやかみしばいをつかわないので、5さいくらいから、たのしめます。

9/28 (土)  
えいごでのおはなしかい  
(しくさいにうりゅうきょうかいがいしん「5くらゐえ」)  
15:00~  
えいごでかみしばいやえほんのよみかせをします。

# 災害・防災を知ろう!



## 防災



K369 『はれんどのぼうさい教室』  
堀江謙 / 絵と文 日本気象予報士会 / 監修  
東京堂出版

K36 『災害・防災図鑑』  
CeM | 環境・防災研究所 / 監修  
文溪堂



## 災害



K453 『よくわかる火山のしくみ』  
高橋正樹 / 著 誠文堂新光社

E7 『地震がきたらどうすればいいの?』  
あかぎかんこ / さく mitty / え 埼玉福祉会



E3 『みどりの町をつくらう』  
アラン ドラモンド / さく  
まつむらゆりこ / やく 福音館書店



K369 『こどものための防災教室』  
今泉マユ子 / 著 理論社

E7 『しゅつどう! しょうぼうたい』  
鎌田歩 / 作・絵 金の星社



9月1日は、防災の日。災害や避難時の行動を調べてみよう。



# としかんにあたらしくはいた本

★の数がおおいほど、大きい人向けです。  
 ★(乳幼児)→★☆☆→★★→★★★☆☆→★★★★(高学年)  
 E・・・えほん(タイトルのおいうえおじゅん)  
 K・・・こどものほん(さくしやのおいうえおじゅん)



**Eト『トロピカル テリー』★★**  
 ジャーヴィス/作 青山南/訳 BL出版  
 みなみのうみのサンゴのまち。「キラッキラッ」のさかなたちがいっせいにくるとまわると、まるでまぶしいいろのあらしのよう。そして、そのまちには、じみなさかなのテリーもいました。テリーには、かのにのセーラと、まきがいのでスティーブというともだちがいましたが、「キラッキラッ」といっしょにあそびたいテリーは…。



**Eナ『夏おとうと』★★**  
 ふうだいわお/作 光村教育図書  
 あるなつのは。ぼくがむしとりにいこうとしたら、おかあさんから「しゅんもいっしょじゃないと、ださないわよ」といわれてしまった。ちいさいおとうと、しゅんはあるくのがおもしろい、ぼくのじゃまばかりする。ぼくはしゅんをほったらかして、あるいた。ふときがつくと…。



**Eヨ『夜のあいだに』★★**  
 テリー・ファン/作 エリック・ファン/訳 原田勝/訳 ゴブリン書房  
 通りに町のひとたちがあつまっています。ウィリアムがいてみると、夜のあいだに、大きな木がフクロウのかたちになりこまれていました。よく朝、こんどは、ネコができていました。毎日、ひとつずつ、えだをかりこんでつくったどうぶつがあわれ、しだいに町にも人にもへんかがあらわれて…。



**Eホ『ぼくはアイスクリーム博士』★★**  
 ピーター・ス/さく たなかあきこ/やく 西村書店  
 ジョーくんのあたまのなかはアイスクリームでいっぱい！なにをしてもアイスにむすびつけてしまいます。おじいちゃんから、どんな夏休みをすごしているかと手紙で聞かれたジョーくんは…。アイスクリームのことならなんでも知りたいジョーくんの、こころもあたまのいいおはなし。



**Eカ『怪物があらわれた夜』★★★**  
 リン・フルトン/文 フェリシタ・サラ/絵 さくまゆみこ/訳 光村教育図書  
 いまから 200年前、あらしの夜。怪談をかこうとしていたメアリーは、子どものころ聞いた、電気がつかって死体をうごかしたという実験の話思い出しました。すると、死者からよみがえったおそろしい怪物が、メアリーの頭の中にうまれ…。「フランケンシュタイン」誕生のおはなし。



**Eナ『ながいながい骨の旅』★★★**  
 松田素子/文 川上和生/絵 桜木晃彦/監修 群馬県立自然史博物館/監修 講談社  
 私たちの体のなかにある骨。大昔、骨をもたなかった生きものが進化し、骨をもつようになった歴史や、骨の重要な役わりなどを紹介します。骨をめぐるむかしのむかしの大ニュースもけいさい。



**K913タ『右手にミミスク』★★★**  
 夢内明子/作 nakaban/絵 フレーベル館  
 大城戸丈は、6年生になった今でも、右と左がわからない。そのことを友人に打ち明けたとき、転校生の実里に聞かれてしまう。右と左を本気で覚えようと思った丈の右手に、「ミミスクのミは、右手のミ」と、実里が油性ペンでミミスクの絵をかいてくれて…。



**K933モ『あたしが乗った列車は進む』★★★**  
 ポール・モーシャール/作 代田亜香子/訳 鈴木出版  
 ママはトラックで死んで、いっしょに暮らしていたおばあちゃんたちはこの吸い過ぎで死んだ。一度も会ったことのないおじいさんに引き取られることになった「あたし」は、これからの先の人生にも希望がいただけずいた。でも、シカゴへ向かう列車の旅のあいだに、「あたし」はいろいろな人に会い、しだいに心を通わせて…。



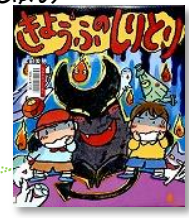
**Eオ『おにやけ』**  
 大塚健太/作 柴田ケイコ/絵  
 パインターナショナル ★★

**Eキ『きょうふのしりとり』**  
 武田美穂/作 ほるぷ出版 ★★



**Eタ『だっぴ!』★★**  
 北村直子/作 こぐま社

**Eマ『まっくろけまっしろけ』**  
 マックス・アマト/さく・え ★★  
 いけもとなおみ/やく 潮出版社



**Eソ『空の王さま』★★**  
 ニコラ・デビス/文 BL出版  
 ローラ・カーリン/絵  
 さくまゆみこ/訳

**Eカ『火山はめざめる』**  
 はぎわらふく/作 ★★  
 早川由紀夫/監修 福音館書店



**K485『ハエトリグモ』★★**  
 坂本昇久/写真・文 ポプラ社

**Eホ『本の声を聞きました』**  
 ささきみお/絵 横山寿美代/監修  
 少年写真新聞社 ★★



**Eイ『今、世界はあぶないのか?』**  
 ハナネ・カイ/絵 大山泉/訳  
 評論社 ★★

**K750『ココロドミノ装置』**  
 野出正和/著 いかだ社 ★★



**K488『カラスのジョーシキってなんだ?』**  
 柴田佳秀/文 マツダユカ/絵  
 子どもの未来社 ★★

**K913△『あらはのはたけ』**  
 村中孝衣/作 石川えりこ/絵  
 偕成社 ★★



**K933ワ『最後のドラゴン』**  
 ガレット・ワイヤー/著 ★★  
 ケイティ・ハーネット/画  
 三辺律子/訳 あすなろ書房

**K281『マンガ&物語で読む偉人伝』**  
 学研プラス ★★



**Eヒ『ヒロシマ消えたかぞく』**  
 指田和/著 鈴木六郎/写真  
 ポプラ社 ★★

**K54『よくわかる情報通信』**  
 高作義明/著 PHP研究所 ★★

